



学校だより 第14号

令和3年 11月 24日
新宿区立新宿西戸山中学校
校長 佐藤 浩
副校長 多久 知明



十月三十日、開校十周年
記念式典が行われました。
おめでとうございます！

校長 佐藤 浩

国内はもとより、世界中において、現在もお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けて、様々な対策が進められているところですが、十月三十日新宿区長 吉住健一様、新宿区教育委員会教育長 酒井敏男様をはじめとする、ご来賓の皆様、そして、本校地域協働学校、PTA役員の皆様にご参列いただき、開校十周年記念式典を行うことができました。

新宿西戸山中学校は、平成二十三年四月に、旧西戸山中学校と旧西戸山第二中学校が統合し、開校しました。両校とも五十年以上の歴史のある学校であり、両校合わせると二万二千九百四十六名の卒業生がいます。

二つの学校が統合し新たな学校が誕生するまでには様々な困難があったと伺っています。が、「未来を担う若者に、できるだけ良い環境で学ばせたい。」という卒業生や地域の方々の応援があった。この新宿西戸山中学校が誕生したことでした。

このような中で迎えた十周年を本校が地域に信頼される学校として益々発展するように、そして、在校生の皆さんが将来社会に役立つ立派な大人へと成長する契機としたいと思えます。

PTA から、学校への寄贈品と生徒一人ひとりへの記念品をいただきました



PTA会長の石原さんから記念品を受け取る前期生徒会長のAさん

PTAから開校10周年の記念としてワンタッチ型テント1張、開校10周年記念キャッチフレーズの横断幕を学校に寄贈していただきました。また、生徒一人ひとりに記念品として、本校標準服のキーホルダー、キャッチフレーズのマグカップ、クリアホルダーをいただきました。このキャッチフレーズは、令和3年度の前期と後期の生徒会役員が一生懸命考えてくれました。紹介します。「夢を描いて進む道、歩みを止めるな、新宿西戸山(ここ)から始まる、飛躍への第一歩」とも素敵なキャッチフレーズです。いつまでも大切にしていましょ！

■校歌を作词・作曲して下さった藤野浩一さん、原田真二さんも出席していただきました



原田真二さん

お忙しいにもかかわらず、本校校歌を作词して下さった原田真二さん、また作曲して下さった藤野浩一さんも出席していただきました。レセプションでは、校歌を創るにあたって、それぞれが考えたこと、曲の中に込められた思いなどをお話ししていただきました。生徒は真剣に聞き入っていました。その後の校歌斉唱の際には、思いを込めて大きな声で歌っていました。



藤野浩一さん

新宿区中学校駅伝競走大会で、見事に女子が優勝、男子が準優勝を獲得！

10月31日（日）、板橋区荒川河川敷で、新宿区中学校駅伝競走大会が行われました。

本校からは、男子チームの6名（3年1名、2年3名、1年2名）、女子チームの5名（3年1名、2年2名、1年2名）が出場しました。

本校駅伝チームは男女共に、短時間ではありますが、夏休みから毎朝の練習に集中して取り組んできました。男女共に、3年生が1名しかいないチームですが、その3年生を中心に、チームワークよくコツコツと練習に取り組み、力を着実に高めてきました。昨年度は新型コロナウイルスの影響を受け中止となりましたので、今年度は、昨年のもと、男女共に優勝目指して頑張りました。

本校は男女共に、大いに力を発揮し、男子は準優勝、女子は優勝というとても素晴らしい結果を残してくれました。なお、女子は5名全員が区間賞を獲得するという完全優勝を果たしました。

毎朝、コツコツと地道に練習を重ねてきた成果であり、生徒は皆、走り終わった後、とても満足し、晴れ晴れとした表情をしていました。いずれも3年生が全体をリードして練習を進める中で、多くの1、2年生も着実に力をつけ、本番ではその力を大いに発揮してくれたものと思います。3年生のリーダーシップと1、2年生の成長ぶりが本当に素晴らしく、とても頼もしく感じられました。本当によく頑張りました。お疲れ様でした。

□男子 準優勝 1時間7分18秒（優勝：成城中1時間5分42秒）

- | | |
|-----------|---------------------|
| 1 Bさん（2年） | 2 Cさん（1年） |
| 3 Dさん（2年） | 4 Eさん（3年） [区間順位：1位] |
| 5 Fさん（2年） | 6 Gさん（1年） |



□女子 優勝 新宿西戸山中学校 47分16秒

- | | |
|-----------|------------------|
| 1 Hさん（2年） | 2 Iさん（2年） |
| 3 Jさん（1年） | 4 Kさん（1年） |
| 5 Lさん（3年） | ※5人ともに [区間順位：1位] |

「第32回 伊藤園お〜いお茶 新俳句大賞」で表彰されました！

株式会社伊藤園が主催する「第32回 伊藤園お〜いお茶 新俳句大賞」に応募し、本校生徒4名が入賞・入選しました。今回は全国から205万7,963句と、かなり多くの応募があり、その中の2,000句が入賞したとのことでした。全国の2,000名の中の4名が本校生徒であり、素晴らしい活躍ぶりです！ それではそれぞれの受賞作品を紹介します。

- 佳作特別賞：2年B組 Mさん 「流れ星 まばたきさえも 許さない」
- 佳作：3年C組 Nさん 「福笑い あたしのほうが 笑ってる」
- 佳作：2年C組 Oさん 「ハムスター 動きも止まる 雪催」
- 佳作：2年B組 Pさん 「山里が あたり一面 冬景色」

※10月24日より新俳句大賞ホームページにて入賞作品2,000句がご覧いただけます。

吹奏樂部が「ポピュラーステージ吹奏樂コンクール全国大会」に出場決定！

9月20日、第6回全国ポピュラーステージ吹奏樂コンクール東日本大会に、本校と早稲田大学高等学院・中学部、練馬区立石神井中学校の3校合同チームで参加しました。見事銀賞を受賞し、全国大会出場を決めました。様々な学校行事の取組と重なり、練習時間も十分にとることができない中でも、色々と工夫して練習を積み重ねてきた成果です。本当に素晴らしい限りです。

全国大会は、11月27日（土）神奈川県横須賀市の横須賀芸術劇場大劇場で開催されます。益々の活躍を期待しています。頑張ってきてください！